

2014

Summer Report & アクアリズム



待て～



気持ちがいいな～



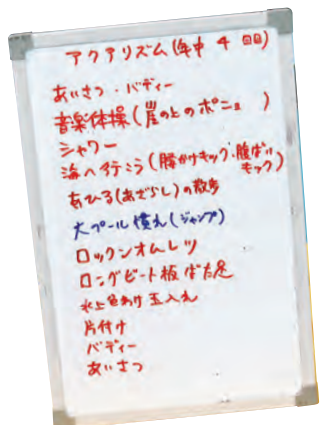
Aquarhythm

アクアリズム

7月24日、海洋センター室内プールの気温は44℃。うだるような猛暑の中、町内保育園年中幼児を対象としたアクアリズム（幼児水中運動教室）が行われました。

プールサイドと打って変わって水中温度は快適で、園児らは海洋センター職員の指導の下、遊びを取り入れたリズムミカルな数々の運動プログラムを楽しみました。

アクアリズムは幼少期から身体機能の向上を目指し、楽しみながら自然と泳げるようになることを目標に行われています。



Staff Interview

秘訣は楽しむこと



B&G 海洋センター
大城正幸さん

アクアリズムは遊びを通して数々の水中プログラムを体験していくため、子どもたちに人気があります。水に早く慣れるためには、“楽しむ”ことがコツですね。

夏 カヌー



Teacher Interview

とびっきりの笑顔

中央小教諭
高田美咲さん

カヌーに乗る体験はめったにないことなので、子どもたちもすごく喜んでいきます。浮遊体験も役に立つ知識ですし、何より子どもたちの笑顔にいやされます！



Canoe Lesson

教室は、小・中学生を対象に、カヌーの普及を目的に行われています。ライフジャケットを使った浮遊体験も行われ、児童らは海洋センター職員から「空を見てみよう」と手ほどきを受け、「浮く」というライフジャケットの効果を実感しました。また、いざという時に、皆で肩を組んで浮くことも体験しました。

教室は、小・中学生を対象に、カヌーの普及を目的に行われています。ライフジャケットを使った浮遊体験も行われ、児童らは海洋センター職員から「空を見てみよう」と手ほどきを受け、「浮く」というライフジャケットの効果を実感しました。また、いざという時に、皆で肩を組んで浮くことも体験しました。

カヌー教室

7月8日、中央小プールサイドの外気温は34℃。じっとしていても汗が噴き出すような猛暑の中、1年生を対象としたカヌー教室が行われました。

児童らは海洋センター職員の

指導で、カヌーの乗り方やパド

ルの使い方や学び、最初は慣れ

ないカヌーに手こずる場面も見

られました。徐々にコツをつ

かむと、楽しそうに乗りこなし

ていました。